

少しずつ春の陽気を感じられる日が増えてきましたが、暖房にはまだまだお世話になりそうです。さて、学校では、季節を感じさせてくれるイベントが盛りだくさん。そして、別れと出会いの季節がやってきました。3月号のニュースレターでは、そうした各種イベントと、“3.11 を迎えるに当たって”をお伝えしたいと思います。



【節分の日】

「福は内、鬼は外！」ということで、学校では豆まきをしました。その際に、心の中の鬼を追い出そうとのことで“追い出したい鬼”の発表が子ども達からありました。“挨拶ができない鬼”、“人の話が聴けない鬼”、“夜更かし鬼”など色々な鬼が発表されました。

【♥バレンタイン♥】

子ども達が、先生にあげるためにチョコレートを作りました。日頃の感謝の気持ち？を込めて楽しそうに作っていました。最後に先生方の名前を書いて、一人一人にお渡ししました。美味しく食べてくれたかな？！



【親への感謝】

授業参観の時に、あちらこちらで鼻をすする音が。。子ども達が一生懸命作ったプレゼントや、保護者さんへの気持ちを綴った手紙など、温かい親子の交流がそこにありました。普段は見せない子どもの姿に、照れくささと子どもの成長を感じたことでしょう。嬉しいけど親離れにちょっと切なくて。見ているこちらにも泣けました。



【3.11 を迎えるに当たって】

もうすぐ東日本大震災から2年を迎えようとしています。震災を取り上げた報道があちらこちらで多く見られるようになりました。

今回は、“記念日反応(アニバーサリー反応)”というものをご紹介したいと思います。これは、節目の時期になると、一旦収まっていた反応が再燃することを言います。周りの大人やマスコミなどに影響されることもありまして、程度の差はありますが誰にでも起こり得るものです。

反応としては、気持ちが落ち込んだりイライラしたり、食欲が減ったり寝つきが悪くなったり、落ち着かなくなったり子どもっぽくなったり、急に当時のことを思い出したり、などあります。

周囲の対応としては、反応を抑えるのではなく、安心して反応を出せるようにしましょう。本人がリラックスするように落ち着いて接することが大切です。また余暇活動に励んだり、信頼できる人と話したりするのも良いと思います。TVなどを見て辛いようでしたらTVを消して落ち着いて過ごすことも一つでしょう。安心・安全に、納得して過ごされることをお祈りしています。



【ご支援・ご理解に感謝致します】

3月はお雛様。被災地での生活で色々な苦労がある中にも、小さな楽しみを見出していただければとの温かいお気持ちから、横浜市の飯尾様から、折り雛を作って送っていただきました。とても綺麗な和紙で、繊細に折られていました。学校に持っていき、相談室に飾らせていただいたところ、子ども達も手に取ってしげしげと眺めていました。お気持ちに感謝致します。この場を借りて、御礼申し上げます。



～訪問活動実績～



相馬フォロアチームでは、スクールカウンセラーが児童生徒の心のケア活動、保健師が教職員や仮設住宅にお住まいの保護者への健康相談活動を行っております。

訪問先	2月の訪問日
中村二小	4,5,6,7,12,14,15,18,19,20,21,26,28日
中村二中	4,6,7,13,14,18,20,21,25,26,27,28日
磯部小	1,5,12,14,15,19,22,26,28日
磯部中	4,6,13,14,18,20,21,22,25,26,27,28日
日立木小	5,12,19,26日
山上小	1,8,15,22,日
仮設住宅	1,14,15,19,20,21,28日



～お問い合わせ先～



お子さんのことでご心配なことはありませんか？
事務所にて、無料の相談も承っております。
下記まで、お気軽にご連絡ください。

〒976-0042

福島県相馬市中村2丁目2-15

Tel : 0244-35-6200

Fax : 0244-35-6215

Mail : sft@soma-ft.org

HP : <http://www.soma-ft.org/>